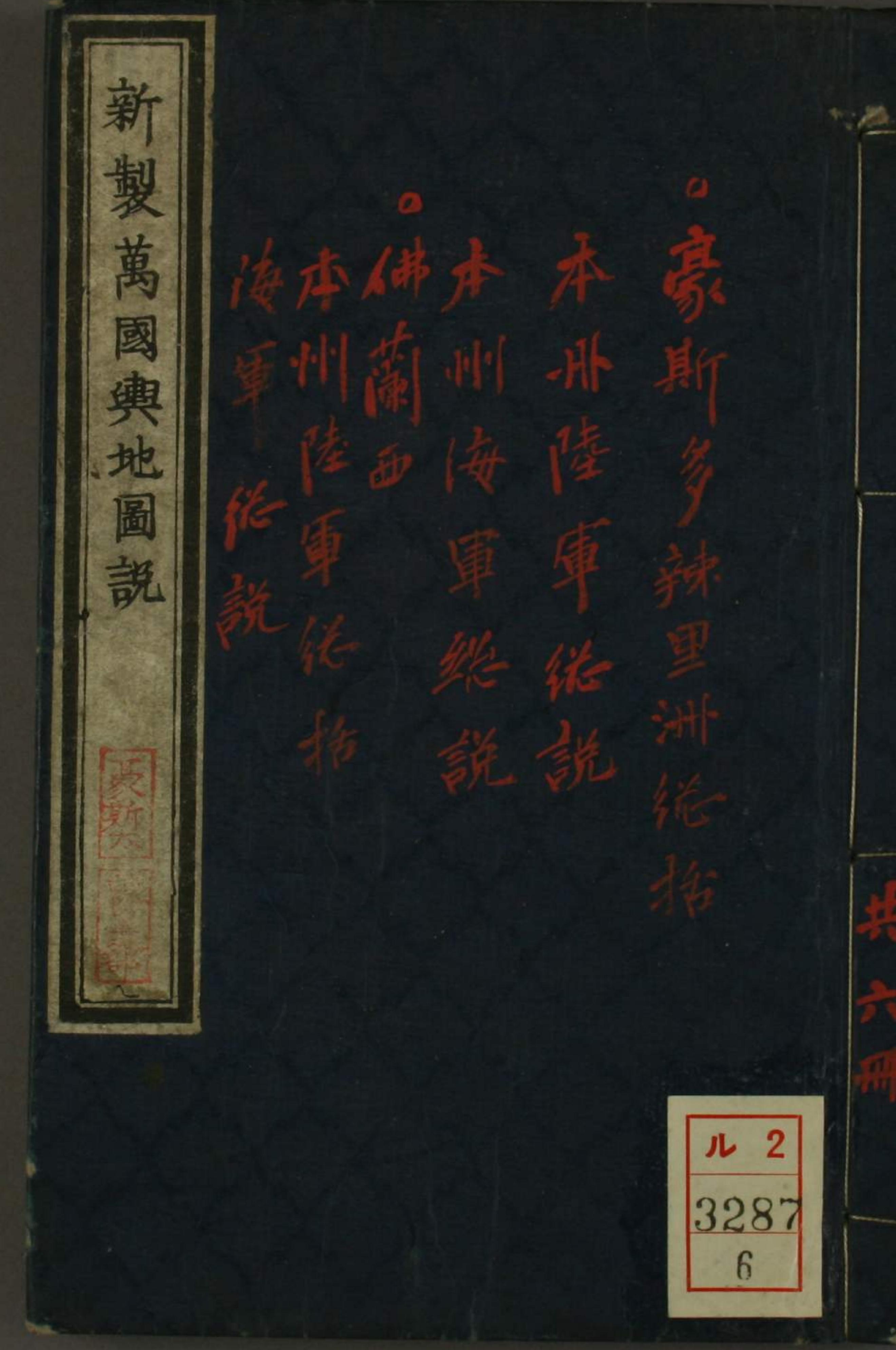




A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



• 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 JAPAN

門ル2
號3287
卷

6 西人撰速譯本

萬國輿地圖說



雲峯閣藏梓

旗主國那支

甸刺麻



亞西爾百

那支



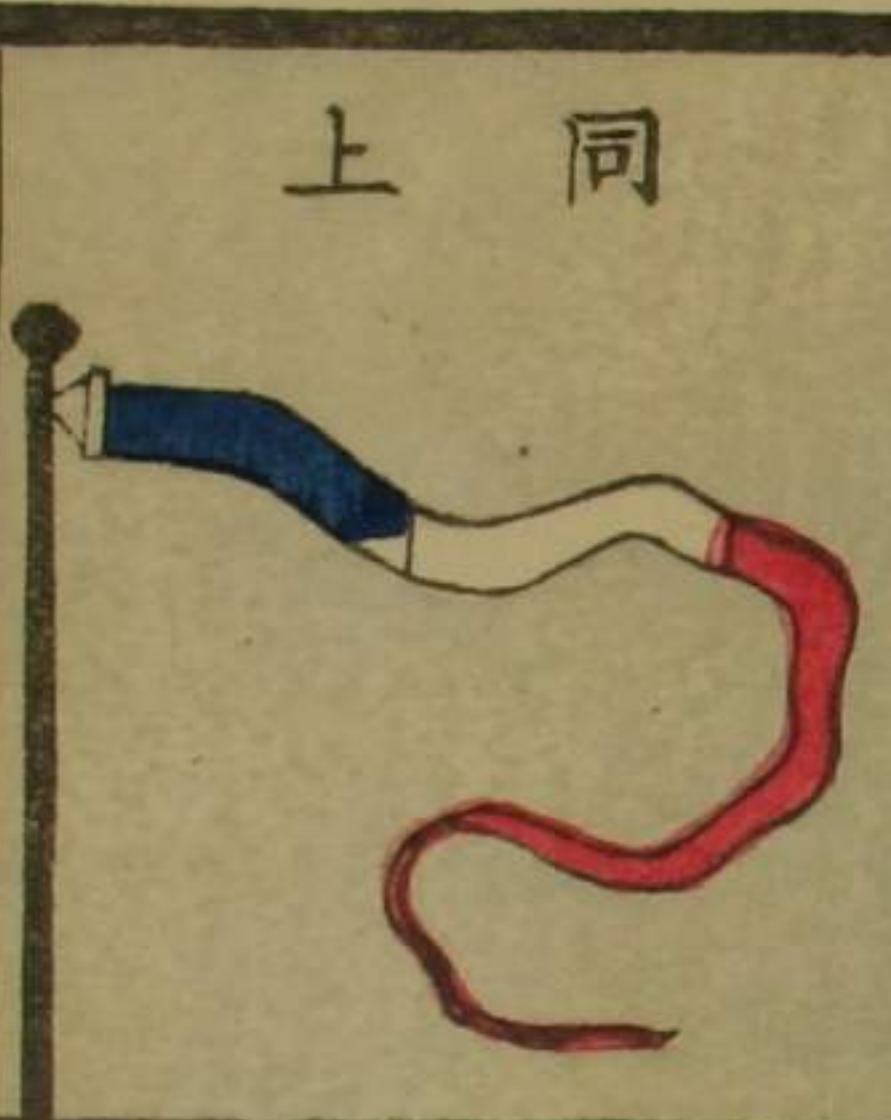
上同

滿爾毘

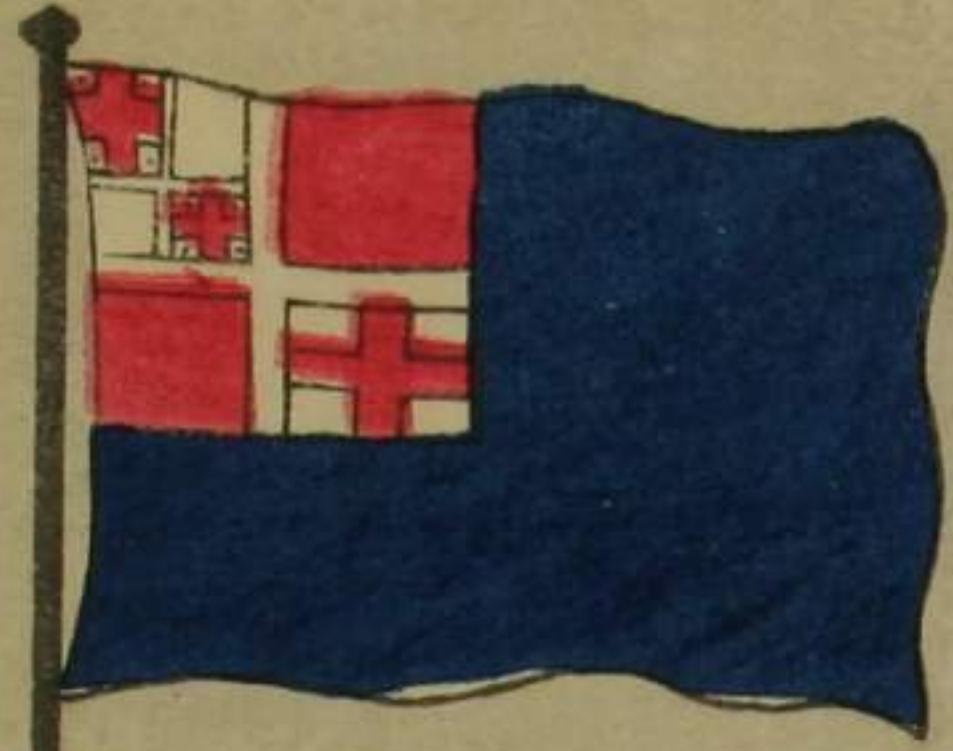


一本國主旗一本商船旗

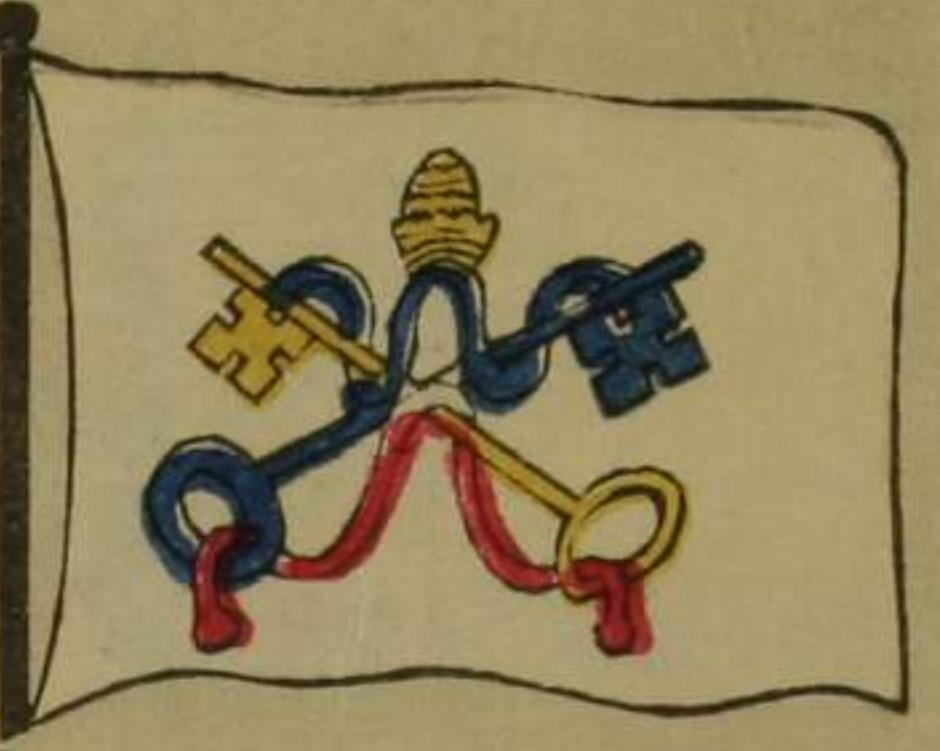
上同



商船
上同



瑪羅



一嘩即亞勝答拔
一部國瓜



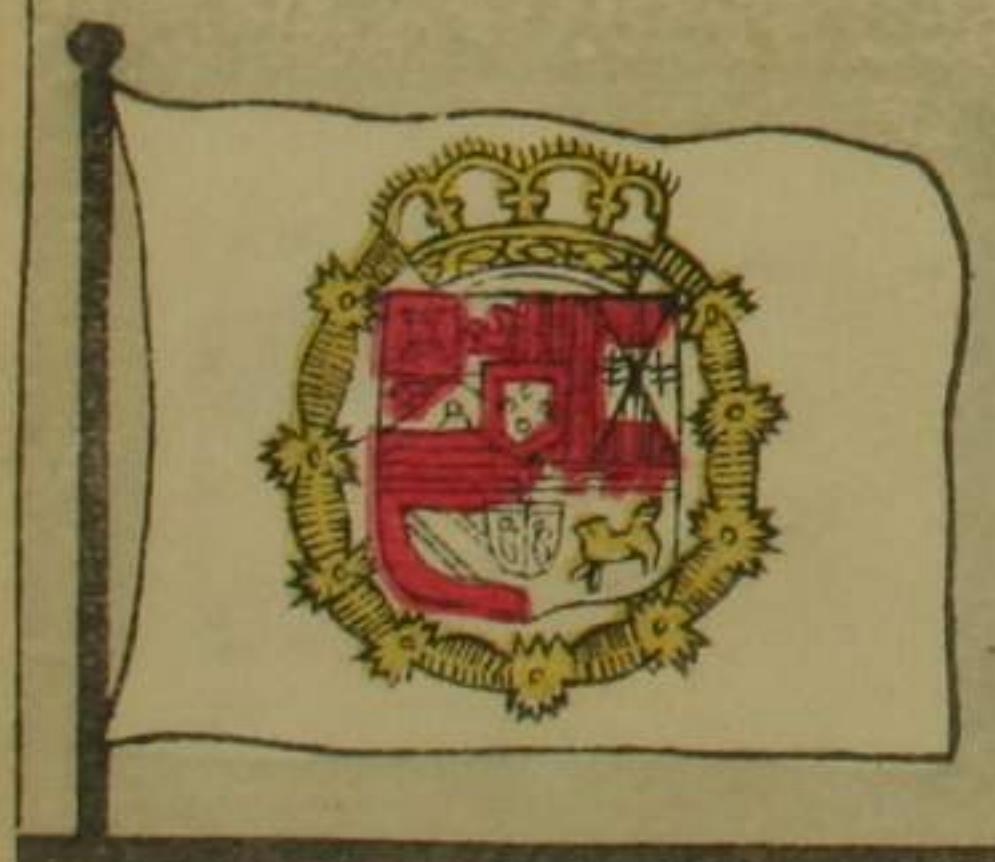
ギルベ



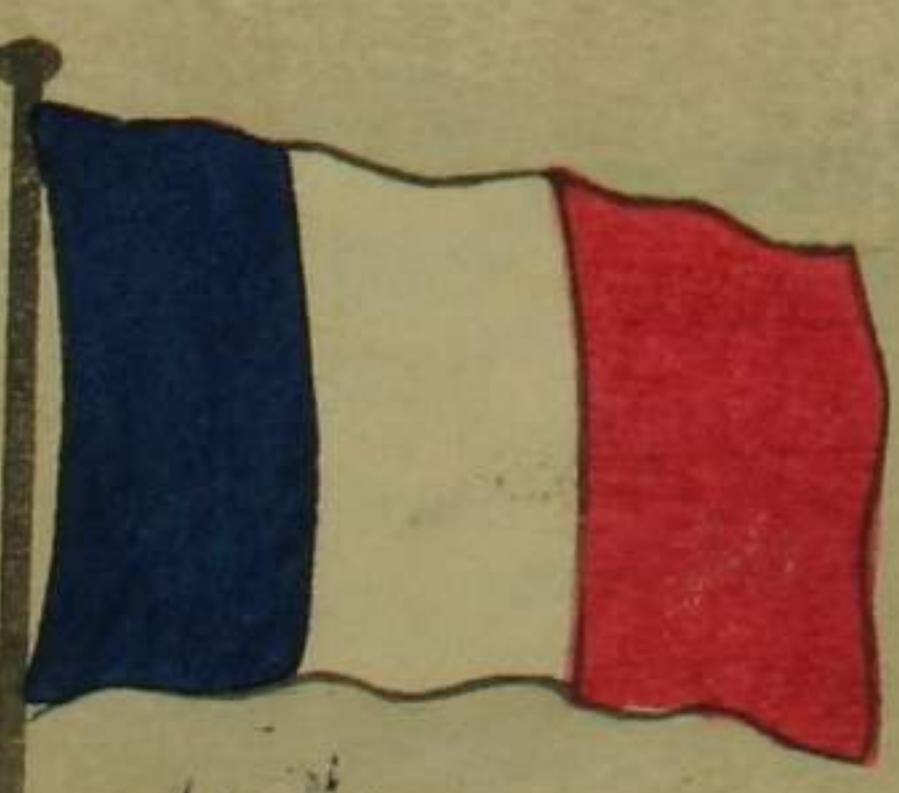
亞ヤ里西齊



主國牙班是



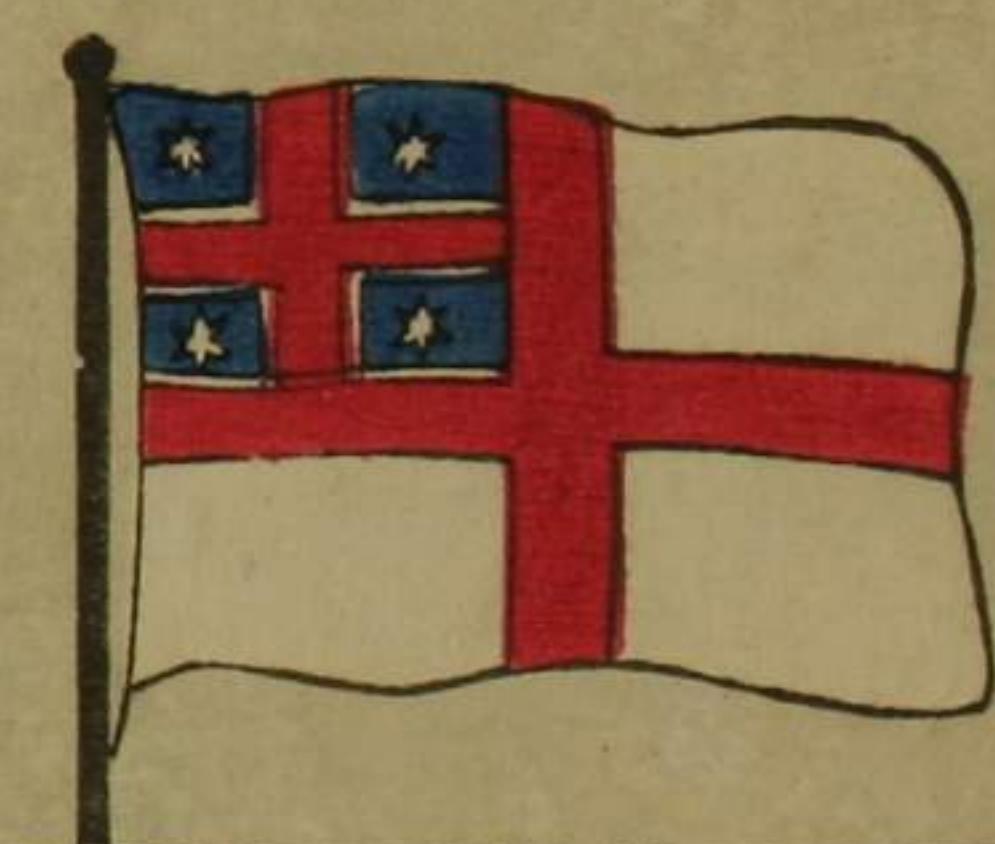
西ス蘭之佛



亞祭捐物



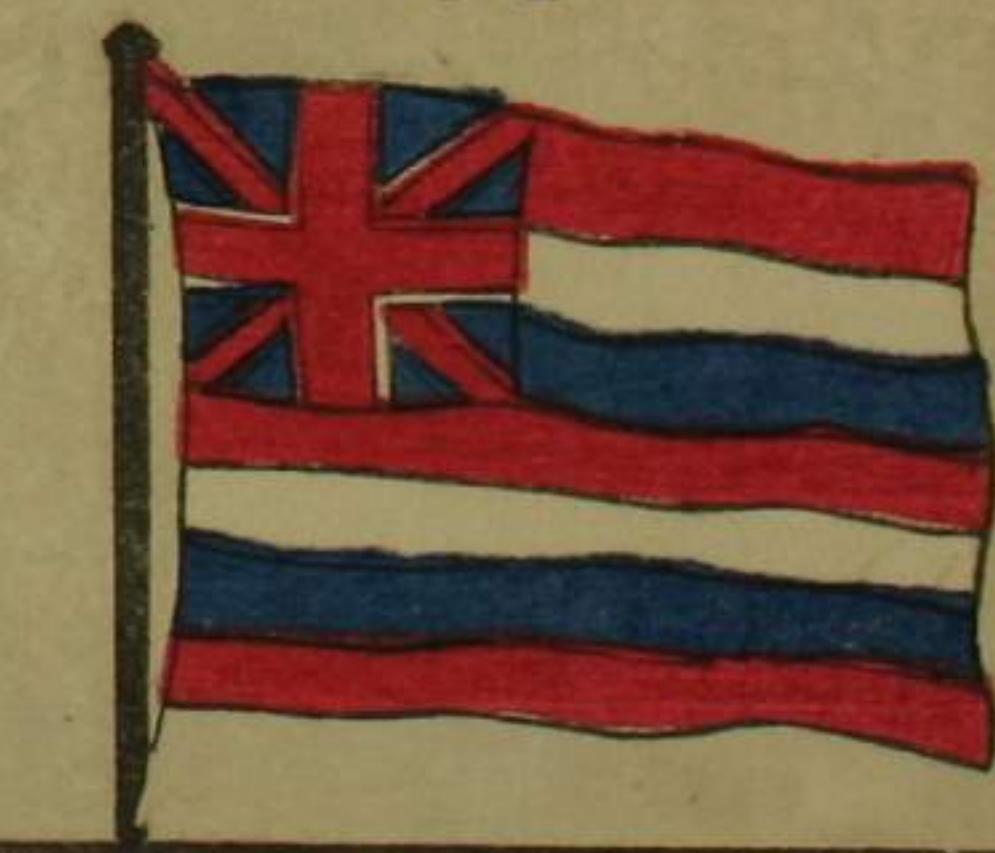
土ド蘭則新



亞泥地撒



屬國即斯宇托

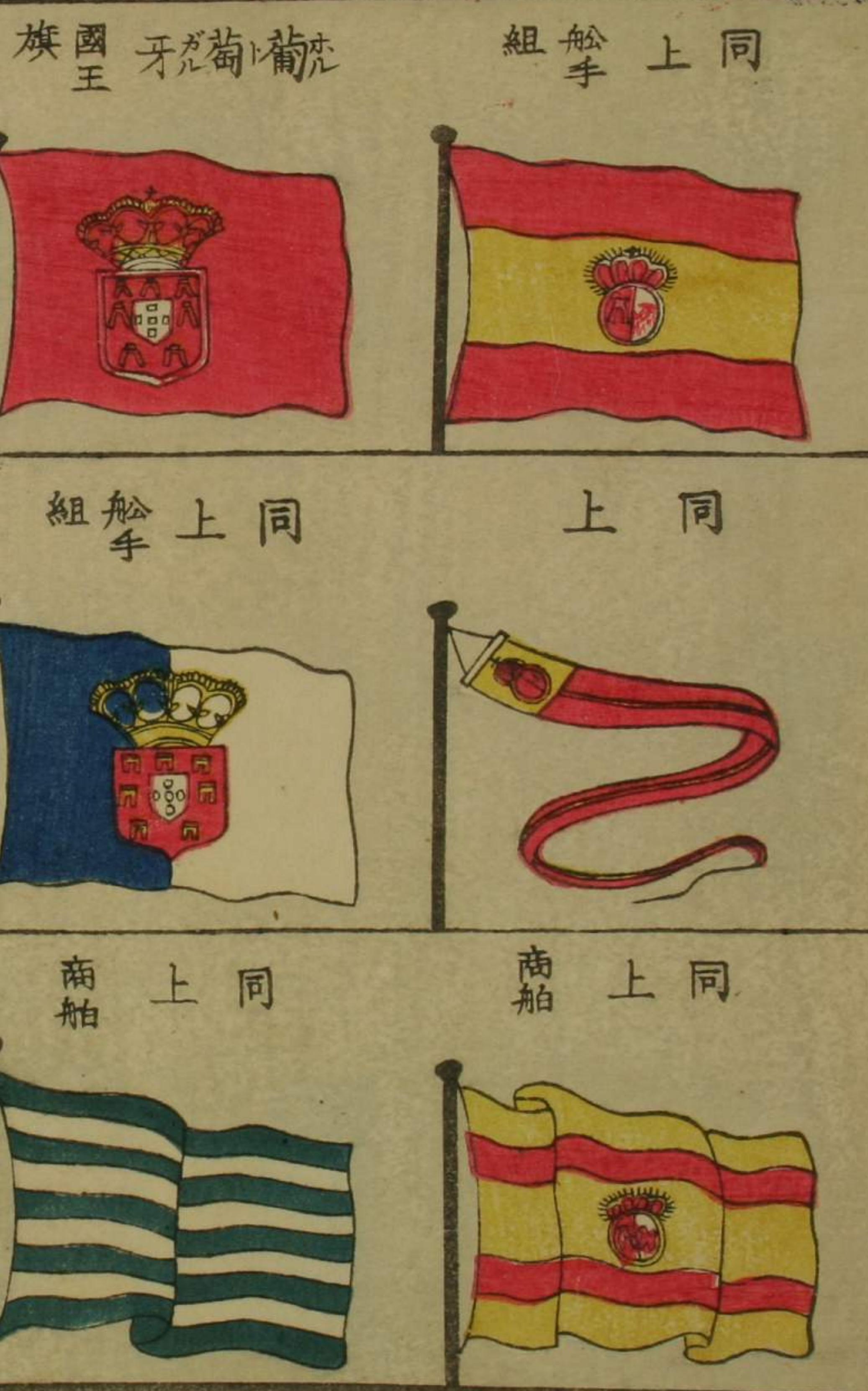


萬國輿地圖說

豪斯多辣里洲總括

西和
45年
不詳氏
官印中華藏書

名義小曰く豪斯多辣里へ番語よりて南方世界
と云へる義なり此洲亞細亞洲亞墨利加洲小
属する島嶼の外更小亦南海中小島崎星散
呼で島嶼世界とも云
此洲大南海の中亞細亞の東邊亞墨利加の西方
小ありて其地を占ひりこと縱てハ一百一十一



度より横に七十度小亘る其中間小新和蘭巨大
邦とナリ其他無數の島嶼と納る其廣袤里方十
六萬箇之と歐邏巴全洲小較ぶきび更小廣大る
りとも土人大別一て二種とモ一ハ 本邦及び
支那の種族一ハ土人種ム一て色澤黯黒天資愚
癡其脅揭起一毛髮總て獸畜の如一其大氣の中
和平等ム一て人畜小可ナリ惟上地ハ頗る肥沃
と雖ども内地ハ總て無人の境ム一て其地理物
產と詳り小ナリこと能ワソ其往昔伊斯把泥亞

の賢臣名ハ墨瓦蘭始めて此洲の一部瑪利亞島
と探討セ一より今 我天保七年丙辰ニ至るま
で歷數凡そ三百二十五年ナリて僅小此洲の大
概と記載ることと得ナリ鬱州人口三百七十
萬一説小曰近世此州中の一島嶼名ハノラフ
ルと除くの外皆英吉利領小属モと云
新和蘭此疆界の廣袤極めて大ム一て其地を占
むること全洲の八九小居ラ然モとも其東部ハ
大山脈ナリて南北小蜿蜒モ是と以て其海岸ハ

皆断嵒千尺又暗沙礁崎多くて舶と寄をべう
らも故小其内地と詳くふそり者なし土人へ瘦
筆みて強捷常小漁獵を生く多く火食と
為そぞ其容貌野卑面色黯黒男女大率裸體小
一て膏油と其皮膚小塗り或ハ薄獸皮と衣とそ
ろ者あり又好で己きり鼻障と穿ら骨石と其中
小挿む者あり故小鼻息通せぞ一て聲音重濁殆
ど言語と辨ざべくぞ其屋へ矮陋纔り小膝と
容ろべー貧者ハ木洞巖窟或ハ路傍小露臥そり
ことと難ざぞ其東邊と新南詔爾列斯と云 我
天明七年嘆咲喇國人新く自國の罪人八千餘
名及び獸畜數種を遠く此地小移そと云爾來其
諸族蕃衍して二萬餘人よ及ぶ其首府とシイド
ニーと云人口二千六百諸邦の賈舶此地小來り
て交易そり者頗る多ー其一部とキレブルラン
ドと云此地大山脈あり北より南小亘る遠くし
て之を望めば青綠黛の如く蜿蜒起伏殆ど亞墨
利加洲の暗得大山脈小髣髴そり但彼へ國土

東より開き此へ西小拓くの違ひあるのみ此域大約西南の部大沙漠なり其廣袤へ度るべからず故小西風起るとモハ炎熱熾^{キテ}如一其最も甚しきとれり沙塵飄揚^{ハシマリ}して川水枯盡一人畜草木皆渴死^{スル}ることあり部中の大河を「子ウカニ」河と云其源を未審の曠野^{ハラハラ}小發^{ハラハラ}モと云其河水夏小至^{ミバ}漲溢^{ハラハラ}して田野小漫衍^{ハラハラ}水落て後夥^{ハラハラ}膏腴^{ハラハラ}と其地小遺^{ハラハラ}モと云 我文化十一年嘆^{ハラハラ}咷^{ハラハラ}国^{ハラハラ}人始めて其内地小至り山川を跋涉^{ハラハラ}すること六箇月其中間五百里を経て頗る其風土と盡^{ハラハラ}モと云又大河あり「ラタラレ」と名づく數百の溪流小川を併呑^{ハラハラ}して遂小^{ハラハラ}ケルベニタリ一灣^{ハラハラ}小注^{ハラハラ}ぐ此港内僅小舶^{ハラハラ}と寄^{ハラハラ}モベー產物一種の大蟻^{ハラハラ}あり棲^{ハラハラ}窟^{ハラハラ}と造^{ハラハラ}其功妙殆んど土人の意匠^{ハラハラ}小勝^{ハラハラ}る又異物あり鳥嘴獸と云形狀最も奇^{ハラハラ}全身ハ乳獸の屬^{ハラハラ}みて其口吻ハ鳥嘴^{ハラハラ}ふ似^{ハラハラ}り其他諸種穀物園蔬^{ハラハラ}蘿實^{ハラハラ}苧麻^{ハラハラ}大麻等あり闔州廣袤里方十五萬是と歐邏^{ハラハラ}巴全洲小比^{ハラハラ}ム多く讓^{ハラハラ}うぞ部中南詔

爾列斯と稱する地近世小至りてハ愈々民口蕃息スコにて遠く青山と踰へ其内地小至りて農耘と作を者あり其種の人大約三萬半馬ハ最も夥一と云

「デイメンスラレド」新和蘭の南小あり土地極めて寒人口三千二百十四名皆漁獵と生スルて新爲匿亞其南ハ新和蘭小面ー其東ハ新貌利大泥亞諸属の島嶼小接ー西ハ馬路古諸島小隣スル其内地大高山あり終歲雪と戴く又噴火

山と見る土人種族一カタ多くハ面色黒
小シテ脅上揭起ト明堂扁闊眼口巨大毛髮總
て漆黑常小弓矢と帶び漁獵戰鬪と更ト又能く裸体ふ慣る或ハ間々柳葉と以て纏小其
陰部と覆ふ者あり其室ハ矮小器什も三四の
要物と貯ム小過ミ有名航海客格古氏此地
ふ於て土人の一種奇異の戎器と使ふを見る
其製短スコ棒の如ク而して之と掌握ー左右
小震搖スルとき其火烟と噴射スルこと悅

も鳥銃の如一と云近世支那の商客此地ふ來りて貿易と初めより邦人盡く淳屠教と奉信することと知ると云其内地一種の奇人あり「ハラホラマ」と名づく常ひ大樹上に栖止そ闔州廣袤大約里方三千箇產物肉豆蔻椰樹西國宋丁杏家猪犬風鳥鴿鸚哥魚近世此地英吉利國ふ併已らる

新貌利太泥亞一名「アノラ、フル」其境界ハ新為匿亞と新意而蘭土との間ふあり土地最も肥沃其内地小大高山あり白雲常小其頂と呑ひ其海岸ハ絶壁萬仞下ふ無數の島嶼あり其岸畔ハ美木佳樹と雜へ依き其景色勝麗をること海内少稀ナリベ一其近傍大島を新意而蘭土と云風俗粗々此島ふ同ト土人顔面黃黒ウ一て天資極めて殘忍常小田獵を生ズ又能く甘蔗と種藝を或曰く新貌利太泥亞の名ハ新意而蘭土及び近傍二十有餘島嶼の總稱ナリと云ヘり產物獅子肉豆蔻大竹甘蔗蘆薈家猪及び魚類

撒刺滿諸島。亞弗利加州東邊ふも是名稱あり
大ふ是と同ドリモ。部中高山あり其内地の
肥沃なることハ海岸の樹木常々繁茂する。以
て推く知るベ一其林中芳香の護謨と產モ土人
強健。う一て皮膚銅色較黒と帶々常ふ裸體み
て海瀬と散歩モ產物家猪犬

新葛列土泥此州土地肥沃なきども其内部ハ山
岳頗る多一氣候ハ炎熱煖ぐ如一其人文身筋肉
完堅或ハ一種の黒物を取て面ふ塗る其脣重厚

みて明堂扁平常ニ田獵と生々其櫛槍長
一丈五尺鋒ハ堅木と磨一て又小代ゆ風俗男女
常小裸體間々樹葉と以て其陰部を覆ひ又耳朵
小細孔と穿ち諸種の寶貨と其内よ挿じ者あり
其甚ざ富ひ者ハ十七八品と飾ると云其屋の製
造ハ門戸狹窄みて匍匐纏ふ其室内ふ容るべ
一然生ども其堂内ハ造構整綏愛玩もべ一土人
能く樹と攀ぢ又水小游ぐ惟畏るベモ一種の惡
俗あり好んで人肉と啖ふ然きども格古氏記モ

所是と同ドウラビ又曰く其人仁愛みて天資
豪傑毫も盜心ナリ其旅客を善視そろこと殆ん
ど友愛島の人の如く是説恐らくハ穩當トクン
産物。椰子。飯菓。蕃薯。甘薯。及び諸種鳥魚。

百樓島此カ口リナとマニリセ島の中間ハ攢簇
ノノ數嶼の總稱ナリ就中「キリウラ」と大とそ
其首府と百樓と云其酋長近傍過半と領ヒ又時
々其近島主と戰ヒ交ゆ其人天資捷敏軀幹中等
皮膚黒色アリて好で身ハ彩畫ヒ文ヒ其風俗男

女別アリ常ハ浴室と同ドムゼビ一男毎ニ二婦
と畜フ惟其酋長ハ侍婦五名アリ然ヒども皆各
々別院ハ居住ヒ土地ハ肥沃シテ山岳ハ富メ
リ其内地ハ鷄の栖む茂林アリ土人其卵ヒ食モ
ルのミ逝世嘆人ニ學びテ往々其肉ヒ啖ふこと
と知る其初め西人此地ハ至る者ナリ惟時ト
て伊斯把泥亞人の亞墨利加洲ハ航ナリ者此地
の岸頭に駿カ椰樹の茂生ナリと遠望ナリの
ミ後英吉利国人船ヒ此地ニ寄モ土人篤く之ヒ

歎待を近五十年前嘆人其酋長小劍銃及び諸種獸畜穀子等と輸り其海岸小城寨一二と築づく爾來西洋人種大又蕃殖なりと云ふ產物榆木飯菓橙拘櫻甘蔗大竹清水及び西種牛羊家猪羊羔穀物

新則蘭土南北二大島又分フ酋長あり又僧侶あり二百年前和蘭人始めて此地と探索を惟惜ひベニヒ土人外寇と以て待ゲ故小其内地と詳クふたりよ至り我安永中海客格古氏頗る其地理物産と盡アツを後本草家名ハホルステル此地ふ於て新種二百五十品を得ると云氣候總て寒山上へ常小雪を戴く其海岸ハ巖崎ガレキ列スルナウにて殆んど礪壁の如一又時々恐ろベニ海嘯ハリカあり其北島ハ土地頗る肥沃又風景ふ富めり其港口數多の海舶と容るベ一一部中の高山とエクモンドと名づく或曰其高さ海面を抜くこと一萬四千七百五十尺土人身材肥大顔面褐色男女好んで身小黙文ハシタ文ハシタと爲モ其人小交る恩惠あり然きども相

仇もうち小至つてへ互小相侵伐殺傷して少とも
假借することなし其衣服へ草を織りて製造ト
其家へ高處小就て營む邦俗好んで犬肉及び魚
鱈と啖ふ產物苧麻蕃薯蕷實洋卉鐵鑛大理石。圖
州の人口十萬餘

「フリ子レイ」譯して友愛島と是其近傍一連の
小嶼一百五十有餘の總稱なり土人面色銅褐不
一て勇威德義あり又術藝と勉勵を其人と飲食
を爲もと紀ハ己ミ先づ其小なり物を取る其外
域の旅客と視ること懇篤至切至らざり所ナリ
是其國名の由て起る所以ナリ部中一大鹽湖あり
周圍二十里其中凝固シテ白鹽と產そ其味
最も佳ケリ又噴火坑あり其火爆遠近小散乱そ
其響き亦數里外小聞ふ此と以て西人此地小泊
もうことと甚ざ艱とモ風俗男女極めて清淨と
好む故ヨ一日の間沐浴すること兩次其食亦極
めて潔白ナリ其父母妻子の墳墓ハ常小宏麗の
屋と造りて是を覆ひ其周圍皆花圃園亭を置て

草木花卉と列植を其厚意と致そこと約ね是の如く惟其僻遠の地を以て往々人と以て牲小備ふる悪俗あり甚ぞ惡ひべー其最大島とハモアと云酋長此土ノ都モ又「ドシガ」島あり其主長の勢遠近五六六十島凡及ぶと云其家作甚ぞ巧緻みて其壁障ハ椰樹と編で此小充つ其屋簷ハ皆椰葉と低ろ婦女の常小席と織り或ハ魚骨と製して鍼と又旁ら漁具と作る男子ハ農業漁獵と生々或ハ擲槍弓矢を作りて生活と

為モ闔州人口八十九萬或曰九十萬皆音樂博奕を好ニ又佛神を崇拜モ土人自ら謂へらく肉身ハ生死ありとも精神ハ長く不死不滅ナリと產物。飯菓木甘蔗西国米。椰樹。一種の胡椒。土人此胡椒と採て飲料を製を名づけくが云と云近世弘法使者此地小西種の獸畜及び藥草と移モと云其近傍小海侖島と名づくる者あり「ドンガ」島主小服屬モ其人强悍天資殘忍大不友愛諸島の俗又同トノビ

ハシイテイツ近傍十一島を總べ云ふから就中
オタヘイナと稱する者最大から二部又分つ各
々酋長あり土人面色褐色黃みて天資潔白父母
不孝養を盡そ又旅客云仁愛あり其技術不智巧
くこと南海諸島の冠と云然ども間々其身
小劄青毛惡風あり土地高燥みて夥しく飯
菓木を産を大率此菓木五本を以て一人の食料
ふ充つ風俗女子低鼻有るを美とぞ故云其產モ
るところハ其鼻と擦めて平塌ナリむ殆んど蘿

門答刺の俗の如キ男女柔和みて吹彈蹴舞を
好む其作業へ常木皮を取りて茵席を織る又
バサルトと云へる石を磨いて兵器或へ漁鉤を
作る者うり近世噶喇府の弘法使者此地不至リ
其本國より構へて聚珍板を邦語小翻して刊
行已しより大ニ其固有の淳屠教を廢し牲人殺
兒の惡風を止ム我文政中其地ニ寺院を建つ
祭日云ハ老を携へ幼を負ふく來拜する者頗る
多メ又學校を建て生徒云教誨を闔州人口十二

萬土產甘藷密葉家猪。野羊。我鳥礮石硫黃。飯莫木。其樹の形狀ハ中等の槲木小似。二種あり。一ハ其葉平等又分ま。一ハ否ら。其色黯綠色ふ。而中より乳色の液を含む。其長一尺五六寸。其葉色ハ黃。又て虎々瘡癟あり。形ち極めて大なり。土人其熟せざる者を採て破碎。其葉小泡裹之と炎熱。石上小壓搾。其乾固せると取て食物と。其味小麥。而製造。蒸餅の如。其核中仁あり。又食うべ。味頗る栗。小似。効用頗る多。

マルケイサ前島の東北數里。一連簇の小嶼と總べ云就中大嶼八あり。人畜栖止。土地肥饒。惟夥々飯葉木と生。土人其實と採て食ふ。充つ若不幸。一島殆ど飢餓不至ることあり。土人色澤黃褐。一島天資快。其聲極めて大好んで其皮膚に

文飾を常ふ健康よりて病容甚ぞ號たり其衣服
飲食皆清淨なり人と交るよ陽ふ仁惠と頭一
陰ふ竊倫の意と懷く又疑心多し西客此地に至
るところへ大小兵威と張て此と待つ性甚ぞ死と
懼る故ニ鬪戰と好まず其飲食とかを定期にて
其肚腹飢きば即ち喫ふ惟其婦女は隨意に食そ
ることと許さん其食器粗造にて且つ洗澡せ
ど其臭穢嘔きべ一風俗男女八九歳よりて婚嫁
を毎大小小瓶瓢と携ふ或は行歩の間々物と啖

ひ或は漁獵と以て生とする者あり其舟艇ハ樹
皮にて製造そ長さニ丈幅此ふ稱ふ其帆ハ席と
用ゆ故ふ烈風ふ遭ふ多くハ覆没そ闔州人
口六萬餘

新ヘブリデス近傍數十島の總名ナリ土人顔面
黄黒稼穡と業と島中獸畜と産せど惟多くの
草木茂生するを見るのみ
サンドウイクス此地豪斯多辣里洲中ふありて最
も東方みて殆ど亞墨利加洲附近に處ふあり

其數十一就中其八島の人烟頗る稠密なり酋長
あり其府と「ハオナヌラ」と云港口あり西客此小
至りて天氣風信と待ち或は船底の破損と補修
し又ハ新鮮の食物を免ひ部中噴火山あり氣候
甚ざ炎熱をうど土人面色黃黒みて体格完好
性質極めて溫柔每ふ百事小勉強し且旅客小愛
情あり又能く四方よ貿易を支那国及び亞墨利
加洲の北岸ふ至ること最も多一と云又或は西
洋人と拒で容とぞ。諸州小交易にて夥々利

と獲ると云其舶の製造ハ歐邏巴小模擬を闔州
廣袤里方三百六十人口四百萬其東方小一島あ
りオウアイヒと云地甚ざ廣大をうど惟其内地高
山ニあり一と「マニナ」と名づく其直立海面を拔
くこと一萬八千四百尺其ニとコハレと名づく
一萬六千尺此地ハ赤道近いと虽とも二山の頂
ミハ四時冰雪と畜ふ 我安永九年有名航海客
格古此島より一に土人英人と争と生ド其嚮
所の諸種の器什及ひ小艇と盜竊モ是より於て格

古氏奮然小堪へぞ大ふ火炮と發して爭鬪と爲
く遂に爲よ刺殺され形體斷裂し身首處を殊ふ
そ此時彼正月十四日小丁ろと云噫呼格古氏名
ハヤメス 我享保十二年の頃嘆咲唸國部中ヨ
ルクスピレの土民の家小生き幼よりて窘迫
困乏の中小生長ニ十二歳の時又至り始めて
船上の役夫となり其近隣諸州小遊歷ニ又勧め
て廣く航海の學と驗究ニ後數度の功ありて一
舶の長小擢用せらる尋で其本國佛蘭西との戰
争のとき空ヘツクの地小於て告戰ニテ大ニ強
敵小克ち其名を遠近ニ顯ニ又王命と受て北亞
墨利加洲中新ホウシラレド島ニ至り其地形と
測量ニ邦家の爲め小大功と成セリより或ニ深
く冰海小分け入り或ニ遠く南海に漂流ニ其經
歷する所直線四萬餘里の間小羈旅ニ又幾多の
島嶼と發見ニ因て以て航海星學植學小通達セ
リ大賢も終小命を匹夫の鋒刃小喪ふとハ豈甚
ご酸鼻をぐきふあうぢや爾後咲國人大舉ニ來

て此島を奪掠し今其所有となると云闔州の
人口十一萬產物飯菓木丁香甘蔗家猪真珠諸魚
帆繩其製緻密強韌なること西洋産不勝ると云

○歐邏巴の内魯西亞の補附止白里

此鉅大の邦疆北へ冰海又限り南へ黒海支那華
靼又接東へ靜南海西へ都爾格獨逸蘇亦齊亞
諾勿惹亞東海ふ限る中ふ就て歐邏巴魯西亞と
稱する地の天度東經三十八度三十分より七十
七度小至り北緯四十四度より七十八度小亘る

其廣袤七萬五千六百箇里方積人口三千四百萬
其亞細亞魯西亞一名止白里と稱する地の廣袤
二十七萬二千六百箇人口一千二百萬故此兩
地を合併するも之は全世界中の九分一を保有
もと云ふ

氣候の疆界廣遠なると以て彼此殊小同
ぞ大約北部の嚴寒冰野雪山のみみて諸草と
產せど土人鹿皮と被り又洞穴小住し鹿骨を焼
き火氣を蓄へ血脈の凍塞するを防ぐ其常食い

馴鹿と第一とそ故小其獸を豢ふゝの多寡不隨て人家の貧富と評を中部の寒暄甚しき。土地頗る膏沃穀物。地方小依てゝ夥しく五穀と產して交易を。大麻。苧麻。豆。煙草。密蠟。羊。馬及び諸家畜等と產。南部の氣候溫暖。地方小依てハ四時の氣候意太里亞の如し。阿利襪南地小產。諸菜實或ハ酒山と見ることあり。按ぞ。酒山ハ葡萄山と云。西人此葉ふく酒と釀。そろに酒山ハ葡萄山と云。西人此葉ふく酒と釀。故不然云。金銀。鑛金。銅。鹽。大理石。綠碧。其他夥多。

の鐵。此州みてハ毎年二千五百萬キハ。デヒ貿易の銘目。我小價うる鐵と他邦小貿易と云。又深林小の奇木珍材無二の卉草審瀝青數種と出も獸畜ハ白熊。白狼。狐狸。銀鼠或ハ地方小隨て駱駝と見る。

本州疆界廣漠。うるを以て土地の高下各地同一。けれど也。大約平曠をとども間々硗确阜岡と見ることもあり。山脈ハ烏落兒あり。是を兩大洲の界とそ其脈連綿をること三百里遂小冰海小

伏モ又諾爾泰葛烏加須山白哈兒山及び意貌の大山脈東より西ふ蜿蜒モ

鉅洪の河水窩爾加ハ其源チ左ル領より發ト其近地を津潤ノ北高海小注ぐ杜努那河同河平ニ一ペル河鄂布河エニセイ河レナ河黒龍江等其湖水ハラトカヲ子カペーヒュスハイシテイルメヒ白湖サイマノ北高海白哈兒アラハ等乎ニーステル左ナ子ワ河等ハ十月より四月小至るまで河水凍結一て人畜渡越モベー其他内部地方

產物と運搬モる緊要の溝口あり曰ラ子ガ溝ノボコロド溝ラドカ溝ヘレシノ溝アリア溝等と最とも

本州の政度ハ一定の法律ナリ其帝位も男女と間ハぞ法教ハ厄勤祭亞教ナリ州内歐邏巴小属モる部を分て三十九大鎮とそ毎鎮有名の都府ありて附属を故小鎮名ハ大約首府の名稱小據る其亞細亞ニ屬モる地も十四大鎮小分つ其鎮の名稱上小同ド闔州の首府新舊ニあり其新府

ハ皇帝の居城すて即伯德碌毘爾鹹脣スリ人
家整列磧牆二千百九十木造製五千四百九十三
人口二十七萬一千三十七中ニ就て五萬五千零
五十六の武官ナリ又貴族大家八千餘處々々散
在そ本府周圍四方一里子一ハ河流と帶ぶ舟楫
肥良的亞小通ズベシ府内本州人の外異邦の種
族甚ざ多端獨逸種人一萬八千佛蘭西種二千三
百英吉利種九百雪際亞一千八百亞爾默泥亞種
一百もう邦人及ひ異種人奉ギラ法教邏瑪教の

外リテルセニ徒ニ萬ノレホルメークデニ徒一
千七百府の外迺溝口ありて旋廻そ又郭門あり
て不虞小備ふ門内商賈輻輳一來て互市と為モ
夜小至きバ六千五百十四座の燈火と點トて往
來ニ便モ我天保十二年彼正月三日本府大政
官出そ所の朝報小闔州長壽の人物表あり曰く
百歳より百五歳小至る者八百五十八人百六歳
より百二十歳小至る者一百三十人百二十一歳
より百三十歳三人百三十一歳より百四十歳五

人百四十五歳一人百五十歳より百五十五歳三人百六十歳百六十五歳各々一人此長壽人ハ僻遠寒鄉の者十の七八より居ると云其舊首府ハ莫斯箇窪より其周圍四方一里半人家一萬四千中小就て磚牆製二千四百十九木造製六千五百四十四人口二十五萬其初め 我文化十年彼九月十四日より丁て佛國偽帝勃那拔兒的大軍を率いて本府小乱入そ府人自ら火を五百所小放ち市街を灰燼と爲し其煙炎滅せざること七日是小

於て偽帝糧食小乞く又人馬と休息一て大雪と避る小地をく遂小拔山蓋世の猛威と挫折一大敗衄と取きり此火災と免とくより磚牆製の家五百二十五木造の家一千七百八十餘ありとおり後ち年所と經粗其舊時小復することを得たり然まども方今も猶寺院政廳の造營ふ從事もと云又帝の特命ふて大學校と建つ生徒二萬餘人武鑾二所生徒伯德碌毘爾觸府の盛昌ふ如うぞといへども尚八千餘人あり 我寶永元年

の頃伯德碌大帝新都の基礎と建ざる前ハ本府
ト以て闔州の首府となり

本州陸軍總說

四十二萬二十八百八十二人歩卒。即槍銃手と云
八萬四千三百人ガルニスーン隊。解下小見ゆ
一千百十三人ハ軍學者みて専ら築城及び城
壁矢眼修造の事と掌領モ

一萬七千二百人ハ帝の親衛兵なり其中ふ加烏
葛須國の馬哈默宗徒みてカラビーふ長

ドウの者數隊あり。カラビーに馬上より

狙矣ぞ。銃の名

一萬三千九百二十人老卒軍卒

一十萬人是ハ不羈の兵隊なり即ち哈薩克葛爾

莫幾ハセキレヒ人及び厄勒祭亞隊兵等也

其軍人と統括をきハ六十三萬九千四百十五口
ナリ此人員と二十五軍四百四十七拔隊龍。一
拔隊龍ハ四百三十二人但一佛國定數ナリ。三
百八十四エスガドロシスく為モ。一エスガド

ロレスハ百二十五騎より二百騎と云但一佛國定數をう。是我文化十年本州の朝報小出之所と云、ルレル。人名。本州軍人と評して曰六十萬餘中其三分の一、徒小紙上の空名をう何とうとば地方廣漠なるを以て遠地より召小應ドて来る者ハ長途の疲勞に堪ヘビ又飲食口ニ適セビ加え氣候の變換小慣キビ是グ為め小臥病死亡の者甚ざ夥シ其軍陣小臨で用ふベキ兵ハ四十餘萬小過ヘリビ。按ジリ小此論穩

當其實と得る所近一然きども何國の兵といへども多少此患あらん

我文政三年小丁て西方諸州泰平安ムテ干戈と動カズ。是我文化十二年勃那拔爾的敗衄後數年之間を云。是小於て民口増殖すること又甚ざ夥シ故小軍人の數も大小增多を此歳大政廳より出そ所の朝報小曰く

六十三萬三千七百二十二歩兵。槍銃手。是と五百五十拔隊龍小分つ。按ジリ小一拔隊龍

此章より一千一百四十一口ふ丁る

十一萬八千百四十一騎兵此と五百六十三「エス

カドロレス」小分つ。按ざる小一エスカドロ

レス」是章より二百九十八名小丁る

四萬七千零八十八炮熗手此と三十拔隊龍小分
つ或は是と百六十五ゴンパクニ」小分つ其
實ハ殊ることナシ。按ざる小一拔隊龍ハ
一千五百六十九ユレパクニ」ハ二百八十
五名なり

二萬七千六百三十二別隊騎歩軍人。一本に騎
兵歩兵共々長槍（ちゆうき）と使ふと云。按ざる小一
克人種の類を云々

一十萬零五千五百三十四名不羈兵人あり是兵
と二百十「レヂノン」と「レヂメン」とハ一千
二百九十六人なり但一佛國定法。及び一千
零五十五名の「エスカドロ」小分つ。騎兵隊
名上小見ゆ

七萬七千名の「ガルニスウニス」の兵あり。按ざ

る小ガルニスウレスへ各所城寨及び鎮所の
戍兵と云一本八百二十名文官七萬七千名武
人と云々

四萬八千八百八十三名と五十拔隊龍○解上小
見ゆ。六十一、エスカドロとニブリガードレ
煩手兵○按ぞるふ一ブリガードレ六拔隊
龍の兵と合へり稱をりと西洋兵書に見へ
たり其一拔隊龍ハ四百三十二人と定法こそ
但一此定法も佛國なるべし○及び歩兵隊小

分つ此騎歩煩の三兵ハ帝の親衛より
前條舉る所の騎歩煩の人員と統括をり時ハ一
百萬零々九千百十七より。按ぞる小此數ハ歐
邇巴本領及び亞細亞諸鎮より出そ所の定額な
り又按ぞる此軍人の數と 我文化十年彼の
收むる所六十三萬九千四百十五名小比しづれば
三十七萬許の増益と成そ。我文化十三年大政
官より新令と出レモヘレウ鎮の。按づる小ニ
一ペル河畔ふあり北緯五十三度。地又於て軍

卒と屯田マリム又其地の境界ふ關と設け軍卒
の逃去者及び土産の金銅馬牛諸穀と他方小
出を禁ど又券書をさき者其境入るを許さば
其他「ニーステル」河畔のボラレゲンより。地
名。「ヤゴレーキ」小至る間の地を數部小分ち軍
卒と屯田セム其境内小武鑿演武場と建て其
術小長ドム者と擇で教頭とを其毎部域内
小哈薩克種人住居一毎小境界部内と巡見一兵
卒の流徙產物の私賣と嚴制モ是等の功と以て

哈薩克種ヘ定額歲貢と政所小納ム、こと甚ざ
屢々ム但本州小兵革輿時ヘ召シに應じて
定法の軍兵を出し其戰爭平和一干戈戢る間ヘ
政官武官の命と聽こと本國兵卒不殊なること
ナ。按モ小哈薩克種ヘ本領内小住居そと
へヘども不羈アヘテ其政官の命を聽こと甚ざ
稀ナ故小不羈隊と云然きども善く長槍を使
ふと以て本州前隊ハ必を此種人を役モ。州内
小賦費十所あり。我天保二年に丁つて十所の

校内四千二百の生徒あり。文化十年記する所
三千人とあり。其選擢の法男子の健康況實の
者七歳より十歳未至るを規とす。其徒校未有る
更七年業成るに及でハ伯德碌毘爾觸府未至り
カガラテン隊の第二級等とす。按此ハカガラ
テンハ貴族子弟軍役不應ト武官とす者と云
と三兵活法總論中未有り。其他貴族の子弟及
厄勒祭亞人アルバニーセン。地名。等の人來
て校小入其業大成する時ハ太碌貴官と授く

平常の歩騎煩三兵の中老廢兵と稱する隊あり
○原語「イシハリデレ」是軍人の老者殘廢者及び
病夫等の類と云。此兵と三等級未分つ一とモ
ビレと云。又三十五コレハクニ一未分つ
解上小見ゆ。其兵老瘦をとへども四肢不遂
ナリ。故ふ軍兵病院小使役モニと「ヂヰシスト
ヅウレデ」と云。是兵ハ文武政官の使役未供モニ
と「ヲレベクワームデ」と云。是兵ハ老廢殘弃百更
未通セど臥蓐ふ病と養ふ者ナリ。是等の兵ハ大

約政官より各地府小病院と營造して其生と遂
げりむ

本州海軍總說

我文化五年本州海軍官及び戰艦數と記して和
蘭に送り今其記と下小列を但年々に戰艦と増
減することを必しも此數と以て本州の定法
とするよあ

リーニー船東海小ありりの二十隻 黑海小あ
る者十二隻其他戰艦工作場なく造製一未だ

全く功と竣ざりの十八隻總括四十隻。按
ども小リーニー船ハ軍艦中尤も巨大みて
大煩小煩七十門より九十門と備ふる者と云
其船上使役する船手より軍官小至るまでの
人數と總括する時へ八百人より九百五十人
小至る英國の如きハ百十門より九十門の煩
と備ふと規とと

フレガワト船東海小ありりの十四隻 黑海小
ありりの四隻工作場なく功と竣ざり者十

六隻總括三十四。按ぞるふ「フレガツト船」ハ
大約四十八座の大煩と備ふ然ども其小る
者ハ三十六を備ふ

ブリキ船東海小ありの六隻 黑海小あり者
七隻功と竣ざる船四十六隻總括五十九隻。
按ぞる小ブリキ船ハ大小煩十八座若くハ二
十座と備ふ一本小ハ二十座より二十二座の
煩砲と備ふとあり

輕舸東海小ありの十九隻 黑海小ありもの

十八隻總括三十七隻此ハ煩砲八九門と備ふ
東方海小備うる成船第一ガレイン船二十隻
「バツテレ」二十五隻此ハ水上と彼此自在小
往還する軍艦をり又迦農船○迦農砲と打發
そり船の名○八十一隻小舸十六隻をり○我
天保五年記そり所蒸氣船三隻とあり按ぞる
小此利器ハ日と追て多數となん
黒海小備うる成船迦農船四十隻ハルコニテ
舶八十隻○我天保五年の地誌小ハ蒸氣船二

隻とあり

北高海小備うる戍船六隻まつりやとて大煩七十座と置く

ヲホツキふ。是ハ亞細亞洲加謨沙都加の西邊海をり即ち我薩哈連及び滿州海と相對し

○備うる所の戍船十一隻まつりやとて八十六座の大煩あり

前條舉る所の軍艦中に役使する兵卒八萬一千二百大小煩砲五千二百零八此と東海黒海北高

海等の地小放在を然きども其戰艦中破壊して海軍に用ふべからず者あり此記數外大舶「リーニー」の如きへ衛船七八隻養病船二三隻ありフレガフト舶も亦是より唯ぞ但し此へ軍艦小のみざりと以て其數中小收めを是セ俄羅斯海軍の總括とぞ

○佛蘭西

此疆界北へ涅塙爾蘭土「ベルギー」不限り東へ獨逸南へ是班牙及び地中海上へ亞太臘海小限る

其廣袤一萬箇里方積人口三千二百八十八萬六千五百四十三有名の大河ハ舍搦ホウルゴニ「」より噴出シ北海小注ぐマース河ハ「ロダリソケニ」より出て和蘭王の所領小注ぐ列應ハ東方より出て本州と獨逸の境界をなモ「ロイシ」アルリルインデレ「ガロン子」ローリ子等と最大トク。漕河ハワイデル海門此峠コテ亞太臘海と地中海小通ぞ。按なるに「ガロン子」河と「ローリ子」河との中間を穿闢「溝渠」を疏鑿「」是とラニギイドコ

峠と稱を此漕河に小舟楫を浮シ地中海上り亞太臘海又通ぞ爾來本州運搬の物件是班牙及び巴爾德峠小出るの勞なくして直小地中海小通ギ是便利ナリ漕河の成就セヘ彼國の羅德勿吉十四世王の時代モテ我寛文中下る「カラライス峠」ブリアイレ峠等ナリ
本州土地大約膏沃西洋諸州不冠ナリ中ふ就て西北ハ海嶺ナリヒ以て沃野平曠ナリ東部ハ山岡起伏を北勒掘何山あリ是班牙の境界をなモ

其高峰と「モントルペルチエ」と云高さ一萬零五百
七十八尺其山脈蜿蜒すること五十里其場地を
占むること二十四里其支派分れて三牙爾白と
ナリ意太里亞の界境をなす氣候ハ清和溫喧西
洋諸州小冠ナリ故小產物の數甚ざ夥一動物小
ハ馬。是ハ甚良ナリ。羊。其毛柔軟毛絨を
織る。好一。牛。野牛。家猪。及べ蠶。を養ふつ。本州
蠶。と養ふこと最多一。故。州内。如々に綢帛工作
場。あり。又熊。狼。驢。馬。荒菁。蜂蜜。狐狸。の類。植。物。小

ハ夥多の穀物。苧。麻。茜根。大麻。煙艸。大豆。阿利襪。酒
。數種。あり。本州。毎年。造る。所。の。好酒。二千四百萬
桶。此と四方。小貿易。そ。泊。芙蓉藍。綿。櫟皮。南地。の。菓
實。山鑛。小。銀。一些少。ナリ。鐵。銅。鉛。綠礬。蘆薈。石
炭。結麗土。火石。按。是。火槍。銃。火砲。に用ふ
る。燧。石。ナリ。好鹽。海鹽。按。是。小。西洋。書。中。單
小鹽。と稱。者。多く。山鹽。と。云。本州。政治
ハ一定の規則。あり。王位。ハ。必ず。血統。の。男子。と立
つ。國政。ハ。イルス。大廳。及び。號令廳。ありて。決定

そ邦人奉^{さう}ぐる法教ハ大半羅瑪教^{ラマキオ}なり
此州往^ひ時^ハ十六省^{セイ}に分ら更^モ小州小區^{くわい}分^モ
近世大變革^{ハシムク}の後^ハ○按^ダるに是^ハ勃那拔爾的^{ボナル}
氏^{ハシムク}の大亂^{ハシムク}を云^ハ○八十六大鎮^{ハシムク}又大別^{ハシムク}一^トて是^ト小
州^{ハシムク}再別^{ハシムク}一其下^{ハシムク}小縣^{ハシムク}と置く毎大鎮政官^{ハシムク}ありて
政令^{ハシムク}と為^スそ又處々に小學中學校^{ハシムク}及び別學^{ハシムク}あり
我天保六年記^{ハシムク}所小學^{ハシムク}の生徒^{ハシムク}三萬五千零
々七中學校^{ハシムク}ふハ三百七十三別學^{ハシムク}ふハ九千零九
十二名其他校内^{ハシムク}小往來^{ハシムク}して學術^{ハシムク}躬行^{ハシムク}と習鑽^{ハシムク}そ

者一百一十七萬五千二百四十八名の少^{ハシムク}年輩
七十三萬一千七百七十三名の幼婦^{ハシムク}あり闔州の
首府^{ハシムク}と巴里斯^{ハシムク}と云舍^{ハシムク}搦河畔^{ハシムク}にあり府の周圍五
里人家二萬九千四百造工整^{ハシムク}列市街^{ハシムク}の十字達一
千一百人口七十一萬四千九百六十六國王の居
城^{ハシムク}左イルレリイシふあり築造宏大歐邏巴^{ハシムク}
丈五尺餘に至る府内處々ふ名將の鑿域^{ハシムク}あり中
不就^{ハシムク}文化二年の大戰^{ハシムク}大掠^{ハシムク}而^{ハシムク}迦農礮^{ハシムク}四

百二十五門と以て裝飾已一者と最とも又假肆
と開て商賣する地二十二所夜に至きバ一萬四
千の燈火と點ドテ往來と照モ又武鑿數所あり
其宏大的者ハ生徒三千人と教育モ

本州英吉利共和政治○北亞墨利加○三州交

易對例

本州一歲中交易モテ出入する金貨一兆一億ニ
千五百萬英國ハ二兆三億零六百萬共和州ハ八
億六千二百萬フランクス○一フランクスハ

我一錢九分。其船上小積モ往來する物件の量
目本州舶ハ七十一萬一千五百二十一頓英國ハ
三百九十三万七千五百五十九頓共和州ハ一百八
十九万五千二百十八頓と積と云ヘリ。頓ハ
我六石。其他異邦商舶と雇て四方に交易モ
量目本州ハ九十七萬六千五百十四英國ハ一
百六十五万七千九百三十共和州ハ二十萬零七
十一頓なり是三國交易の總計と例して一百頓
と以て比較もんべ假令バ英國ハ七十頓と自國

船三十頃ハ異邦船^{アーバンボウボウ}多く交易^{コトウエイ}—共和州ハ九十頃
自國船十頃異邦船本州ハ惟四十頃自國船五
十六頃異邦船と雇ふ故小本州港内小自國船卒^{スル}
大約二万千六百五十名異邦船卒二萬七千零々
五名より英國港^{イギリスポート}ハ自國船卒十一萬八千六百名
異邦船卒惟四萬三千五百三十六名共和州ハ自
國港の交易甚^{キテ}昌盛^{カウジン}な^リどといへども四方小
貿易すり^{スル}ハ大約自國船卒の三分^{スリ}一^ハ他舶と
權^{ヨリ}セモ是を以て考^{スル}ミバ本州交易の利益^{リョクエイ}ニ国
小比^ヒもと^ハ甚^キ寡^カと^ト推知^{スル}—但邦人ハ
外國^{エーフリック}港^{ポート}ハ至り地方の產物と購得^{アラシヒテ}て又轉^{スル}トて之
と他港^{カーポ}ヨ^ハ輸^{スル}—其土產^ハ交易^{コトウエイ}—或^ハ其物件^ハ本
州^ハ輸^{スル}—地中海の港^ハ多く貿易^{コトウエイ}と云

本州陸軍總括

我文化十二年記もる所リニ。敵小向て陣列
と設くべき兵隊の名也。歩兵九十九レヂメント
○一レヂヌシトハ三拔隊龍人員と合て成る
其人數一千二百九十六人。輕裝歩十五レヂメ

シト。煩手歩八レヂメント。煩手騎四レヂメント。
搬運手八エスガドロレ。解上小見也。火料手
十二コレパクニ。一コレパクニ一隊ハ一百
二十より二百名。船橋造手一コルフス。一コ
ル。プロスハ一萬零三百より一萬五千餘人ふ至る
と云。騎馬祖銃手ニレヂメント。ダラスシール
ス。其義詳うるべど。十二レヂメント。タラコ
シデル。時宜ふ隨て騎一又ハ歩する兵と云。
十五レヂメント。長槍手六レヂメント。祖射手十

五レヂメント。土團兵七レヂメント。其翌年干戈
止む後記。所王の親衛二萬五千各府兵合
て五萬土團兵六十五萬又一萬八千騎歩兵あり
其每八人を以て一火とも其他本府ふ一千零二
十名の騎歩兵あり又全国より費金と出一ヲフ
レセ。ふ。地名。新小武校と建生徒六百名を養
ふ。サイントセール。の。地名。武學小ハ四百名
あり其生徒ハ大政官の擇選もる所の人みて
国王親ら命して學校小學。ひと云。我天保二

年小至てハ西洋諸州全く和平無事兵卒の數太
ど減少モ同年記所ニ所ニ十七萬二千八百三十
九人騎歩煩兵其俸金ニ億三千二百六十一萬三
千四百零二「フランス」○「フランス」ハ金貨の
名なり。我一錢九分許リハ丁る。天保六年小
記所ノ所ハ軍人三十一萬。此數ハ召小應ドテ
出る農兵と除て云ふ似テ。中小就て俸金と
得る軍人二十八萬六千名其他ハ俸祿と受ゼ
海軍總說

我文化十年の記載小本州海軍戰艦の數及び工
作場小て造製未く功と竣ラズ。船數と左小
舉ぐ

「リニ一船八隻一隻中一百二十額」と備ふ同船六
隻ハ大小煩八十門と備へ同船六十九隻ハ七十
四座の大小煩を備ふ。ブレガット船七十三隻
此ハ大小煩四十八座より二十八座と備ふ其功
と竣ズ。リニ一船十一隻ブレガット船四隻あ
り。按する小西洋兵書中大戰艦不現備ラズ大

小煩及び豫備なる礮門定數あり今引用にて本文の缺と補ふ假令バリニ一舶八十四座の大小煩と備る者ハ三十六封度彈量迦農三十四門三十封度短迦農三十四門十八封度迦農三十四門十二封度迦農二門八封度迦農二門六封度迦農二門三十封度喀爾論砲二十六門二十四封度喀爾論一門フレガウト舶四十四砲より四十八砲と備る者ハ三十封度短迦農二十八門十一封度迦農二門三十封度喀爾論二十門十二封度喀爾

論九門ブリキ舶十八炮と備る者ハ六封度短迦農二門三十封度喀爾論十六門十二封度喀爾論一門急報舶八砲と備る者ハ六封度迦農二門十二封度喀爾論六門其他戰艦數名あり但其大小煩數ハ諸州略々殊なりことと云。此數多の軍艦を指揮する海軍大總督一人あり其下海軍總督十名。奉金一萬八千フランクス但し「無事」の年ハ奉金減少して一萬ニ千フランクス」と爲を其他雜費金と稱して日々六十フランクスと

給そ。水師提督二十二人。一名の俸金一萬二
千無支の歲ハ八千フランクスを給そ。リニ
舶長上等官五十一人二等官一百零五人「フレガ
ツト舶長二百三十二人海軍指揮使七百二十七
名其官人皆俸金及び日費錢を給ふこと各々差
あり其下官の如ミハ等級數多シテ牧舉もべ
くゞ此を本州海軍の總括とぞ

萬國輿地圖說 豪斯多辣里了

